

1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

(1) 美しい景観を守り、豊かな自然と共生した多様な暮らしを満喫できる生活環境を形成します



＝新規事業



＝拡充事業

(事業名の頭に標記)

道路整備事業(都市計画街路事業含む)

6億8,550万円

【令和2年度への繰越額 3億8,829万円】

(担当:建設課建設係、都市計画課都市計画係)

市民の生活を支える基礎となる市道を整備し、安全で快適な道づくりを実施しました。



整備が完了した照越中央線(築館地区)

- 《築館》照越中央線、栗原中央西線、東沢二号線、横須賀上畑岡線、一迫南線、駅前大通線
- 《若柳》川北花泉線
- 《若柳・志波姫》新山十文字線
- 《金成》片馬合萩荘線
- 《志波姫》御蔵線

公営住宅建設事業

1億6,306万円

【令和2年度への繰越額 8,944万円】

(担当:建築住宅課建築係)

安心して暮らせる居住・生活環境整備を図るため、老朽化の著しい公営住宅の建替えを行いました。

- 建替《高清水》市営中の荃住宅
- 解体《築館》市営下待井住宅
- 《鶯沢》市営原住宅



完成した市営中の荃住宅(高清水地区)

地域交通対策事業

3億4,664万円

(担当:市民協働課地域振興係)

公共交通の利便性向上のため、市民バスの再編を行い、平成31年4月から、利用者の自宅と地区内の拠点を結ぶ「乗合デマンド交通」を市内全域(16区域)に導入しました。

また、市内の各地区を結ぶ市内連携路線(8路線)、市内と市外を結ぶ広域路線(4路線)のバス運賃を片道一律100円とし、高齢者の通院等に係る費用負担の軽減を図りました。

1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

(1) 美しい景観を守り、豊かな自然と共生した多様な暮らしを満喫

できる生活環境を形成します



新規事業



拡充事業

(事業名の頭に標記)

住まいる栗原シェアリングタウン事業

9, 138万円

【令和2年度への繰越額 190万円】

(担当：管財課財産係)

若者世代の移住や定住促進を目的に、市が所有する未利用地を住宅分譲地として整備しました。

整備区画数：16区画

整備した住宅分譲地(志波姫南郷蓬田地区)



移住定住支援事業

5, 478万円

(担当：定住戦略室定住戦略係)

移住定住促進事業

若者の移住定住の促進に向けて、子育て情報誌を活用した情報発信やウェブマガジンの配信等を展開する中で、移住定住特設サイトへの誘導を図りました。

また、首都圏等から移住促進に向けた、東京くりはらオフィスの開設及び各種移住相談会の実施、お試し移住体験の機会を提供しました。

移住定住助成事業

民間賃貸住宅に入居する新婚世帯への家賃助成や、住宅を取得等(新築・購入・増改築)した転入者等への住宅取得等資金の一部助成、市外の勤務地に遠距離通勤を行う新規学卒者等への経費の一部助成などを行い、転出抑制と市内への転入促進を図りました。

空き家活用促進事業

空き家バンク制度を充実させ、空き家の登録情報を利用希望者に提供しました。

また、制度を利用して空き家を取得等した転入者には、リフォーム工事費の一部を助成しました。

移住者実績46組113人

※市の支援制度を活用した移住者実績





東京オフィスでの月イチイベント「くりはら夜カフェ@日本橋」の様子



「みやぎ県北連携移住イベント」の様子

1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

(2) 豊かな心と文化を育み、生涯を通じて学べるまちづくりを目指します

 = 新規事業  = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

若柳公民館整備事業

1,856万円

【令和2年度への繰越額1,308万円】

(担当：社会教育課生涯学習係)

地域の生涯学習の拠点となっている若柳公民館の老朽化が進んでいることから、市民が、「いつでも どこでも だれでも」学べる施設として、安心して利用できる公民館を整備するため建設設計及び敷地測量設計を行いました。



若柳公民館建設イメージ

文化振興事業

2,189万円

(担当：社会教育課生涯学習係)



小学校芸術鑑賞会で楽器を体験

優れた文化芸術に触れる機会を提供し、市民の文化的感性や創造性を育むとともに、心豊かな活力ある芸術文化の振興を図りました。

〔主な事業〕

小学校芸術鑑賞会、けやきステージ、劇団四季公演、市民参加型事業

くりはら市民大学の開設

138万円

(担当：社会教育課生涯学習係)

日常生活を快適に送ることができるよう、暮らしや健康などをテーマとし、市民大学を開設しました。

学習内容は、市民の皆様が興味を持ち、栗原にしながら学びに向かい合えるものとし、専門的な知識や経験等を有する方に講師を依頼しました。



- 応募要件 学生を除く18歳以上の市民
- 受講者 110名
- 講座回数 全7回



フリーアナウンサーの生島ヒロシ氏による基調講演

1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

(3) 安全・安心なまちづくりを推進します

 = 新規事業  = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

自主防災組織活動支援事業

314万円

(担当：危機対策課防災係)

自主防災組織が行う防災訓練や講習会などの活動支援のほか、防災マップ作成への助成を行いました。



留場北自主防災会の避難訓練

令和元年度助成件数

- | | |
|----------------|------|
| ① 自主防災組織活動支援事業 | 112件 |
| ② 防災マップ作成支援事業 | 4件 |

災害から市民の生活を守る道路整備

1億7,684万円

【令和2年度への繰越額 1億4,723万円】

(担当：建設課建設係・維持係)

市民の安全な生活環境を守るため、道路橋の点検や修繕を行い、長寿命化を図りました。

さらに、災害に強いまちづくりを図るため、老朽化が著しく進行している道路橋の更新整備を進めました。



補修した御駒橋（市道馬場駒の湯線 栗駒地区）

- | | |
|------------------------|------|
| 《若柳・志波姫》大林線（（仮称）栗原東大橋） | |
| 《瀬峰》小深沢大鰐谷線 | |
| 《全市》道路橋定期点検 | 103橋 |
| 道路橋補修設計業務 | 9橋 |
| 道路橋補修工事 | 1橋 |

耐震診断・耐震改修工事促進助成事業

1,337万円

(担当：建築住宅課建築係)

近い将来発生するかもしれない大地震に備え、昭和56年以前に建築された木造住宅に対して、耐震診断士を派遣し、耐震診断並びに改修設計を行いました。さらに、診断に基づいた耐震改修工事に対し助成を行い、安全・安心な居住環境の確保を支援しました。





耐震改修した柱

- | | |
|-------------------|-----|
| ○木造住宅耐震診断助成事業 | 9件 |
| 耐震診断士の派遣、診断、設計の支援 | |
| ○木造住宅耐震改修工事促進助成事業 | 11件 |
| 木造住宅の耐震改修工事への助成 | |

1 「恵まれた自然に包まれた、質の高い暮らしのまち」

(3) 安全・安心なまちづくりを推進します

 = 新規事業  = 拡充事業 (事業名の頭に標記)

防犯カメラ設置事業 346万円 (担当：危機対策課防災係)

犯罪の抑止を図り、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、防犯カメラを設置しました。



設置した防犯カメラ

築館地区 2台 志波姫地区 2台
若柳地区 2台

消防団装備充実強化事業 836万円 (担当：消防本部総務課総務係)

消防団員の災害現場における活動時の安全性と機動性の向上を目的として、防塵マスク、防塵メガネ、トランシーバー、消防用ホースを購入しました。



配備したトランシーバー

防塵マスク・防塵メガネ 各1,800個
トランシーバー(各分団) 110台

交通安全施設及び防犯灯整備事業

1,176万円
(担当：危機対策課防災係)

交通事故防止及び夜間における犯罪抑止のため、市内のカーブミラーやガードレール、道路表示、防犯灯などを整備しました。



見えにくくなった道路表示の整備

消費生活相談窓口設置事業 439万円 (担当：産業戦略課商工振興係)

契約トラブルや悪質商法等、多様化・複雑化する消費生活相談に対応するため、専門知識を有する相談員を配置しました。

〔相談窓口〕

月曜日～金曜日 午前9時～午後4時
(祝日・年末年始除く)

専用電話 0228-22-1501

相談件数：202件